https://teachforjapan.org/



メルマガ登録もこちらから

現職フェロー制度について

認定フェロー制度について



VISION

すべての子どもが、

素晴らしい教育を受けることができる

世界の実現

SLOGAN

教室から世界を変える

ACTION

教育をより良くしたいと考える 多様な人材を、 教員免許の有無に関わらず選考する



これからの時代を見据えた 教師としての資質・能力を、 研修を通して育む

自治体との連携により、 様々な教員免許状を活用し、 2年間「教室」に送り出す

プログラム 参加者 **214**名

教育関係のキャリアに 進んでいるアラムナイ(修了生) 81_2 %

10 年間の 連携自治体

17 都府県

向き合ってきた子ども

21,871₂

フェロー赴任学校

51_{市区町村} 165_校

フェロー × 教え子による

トークセッション

特別対談 フェロー × 学校長 × 保護者 × 同僚



名称 認定特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)

Teach For Japan (ティーチフォージャパン)

役員 代表理事:中原 健聡

> 理事: 松田 悠介(Teach For Japan ファウンダー) 理事:川島 健資(元ドイツ証券(株)取締役副会長)

理事: 桜井 一正((株) ボストンコンサルティンググループマネージング・ディレクター&パートナー)

理事:田中滿公子(大阪教育大学連合教職実践研究科特任教授)

監事:齋藤 宏一(アンダーソン・毛利・友常 法律事務所パートナー、弁護士)

会員数 正会員数:13名(2022年2月28日時点)

職員 常勤職員:10名(2022年2月28日時点)

非常勤職員:2名(2022年2月28日時点)

01 | 02 ビジョン/スローガン・10年間の実績・団体概要

Teach For Japan は、学び続ける組織として、

グローバルな情報に基づき日本の教育課題解決に

フェローシップ・プログラムを軸とした

コレクティブ・インパクトの実現

自分は当事者として、社会のために何ができるか。

私がその葛藤と向き合い、より良い社会づくりに挑戦すると覚悟したのは 2014年になります。そして、2015年にフェローシップ・プログラムの3期生 として学校現場に行き、2019年に TFJ の CEO へ就任しました。

Vision に向けて活動する中で、教育格差の解消や公教育のシステム変革を実現 するための、リソースや権限を単独で持っているプレーヤーは存在しないと いうことを実感しました。それと同時に、フェローシップ・プログラムは 複雑な社会課題の解決に有効な手段ということも確信しました。

2013 年に始まったフェローシップ・プログラムの参加者の総数は 214 人に なり、関わった児童生徒の総数は 2 万人以上になります。2022 年度は、15 都府県 42 市区町村の学校現場で 100 人近くのフェローが活動しています。

TFJ はこの 10 年間、フェロー、自治体、国、企業、地域、研究機関等、様々 なステークホルダーに共通の問いを投げかけ、連携を図り、課題を解決する 共同体としての関係を構築してきました。このネットワークからコレクティブ・ インパクトを創り出し、本質的な社会課題の解決を実現するのが、次の10年 の TFJ の役割です。

前述の通り、技術的な課題ではない複雑な社会課題の解決に、単独で臨める プレイヤーは存在しないからこそ、大切なのは共通の Vision に向かい、一人 ひとりが今の立場、今自分ができることに集中し、お互いの成果を競うので はなく繋ぐことです。我々は、「すべての子どもたちが、素晴らしい教育を 受けることができる世界の実現」に向けて、世界 61 ヵ国のネットワークの 一員として世界にも働きかけ、教室から世界を変えます。

是非、私たちと共に、コレクティブ・インパクトを創り出す一人として行動 していきましょう。

中原 健聡 大学卒業後、スペインへ渡り3年間サッカー選手としてプレー。サッカー選手時代に行った キャリア教育での講演活動を機に、人が育つ環境をデザインすることを Mission に活動を 開始。2014 年に帰国後、大学事務職員、Teach For Japan フェロー、私学の高等学校の

代表理事に就任。2021年より経済産業省の産業構造審議会の委員。

VISION 向けて進化と革新を続けてきました。その結果と して、団体の規模を拡大させ続けているだけでなく、 すべての子どもが、 研修の改善を繰り返し、well-being を基盤とした 素晴らしい教育を 新たなフェロー像の創造に取り組んでいます。また、 グローバルネットワークにおけるインスピレー 受けることができる世界の実現 ションとイノベーションの 起点になっており、非常に 刺激を受けています。 Teach For All 社会構造の アジア・パシフィック地域統括 変革 Edna Novak Feach For All 学校現場の A Global Network システム変革 並 地域 自治体 企業 自治体 行政 学校 学校 大学研究機関 自治体 地域 行政 行政 企業 住民 大学 🕍 **大学** 地域住民 研究機関 企業 研究機関 主体性、意志ある活動 フェローを輩出 各主体は、自らの意思決定で自分たち の活動をするが、お互いに影響を受け、 取り組みを相互に補完する Teach For JAPAN 学校開発・経営に従事。2019 年 4 月より、理事・CEO として着任した。2020 年 1 月に

コレクティブ・インパクトについて

03

TFJ ANNUAL

Relationship

Teach For Japan の 連携関係

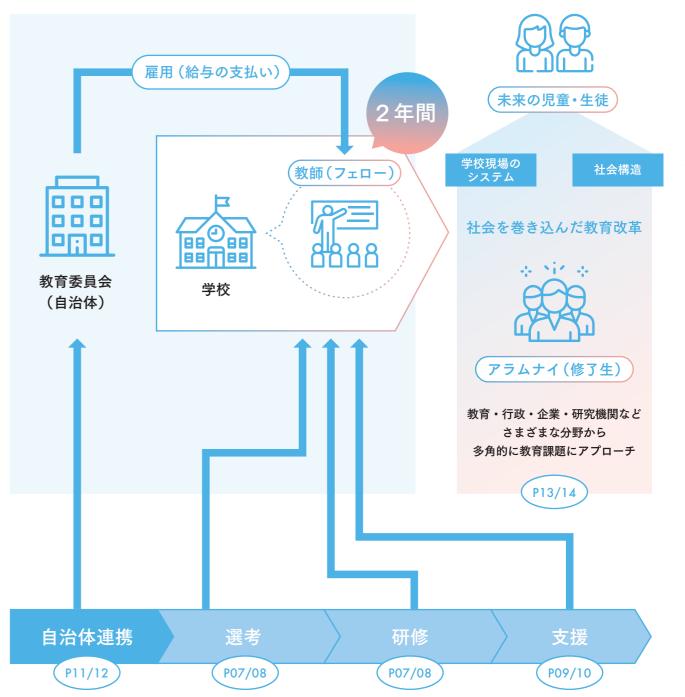
私たちは、様々なステークホルダーとビジョンを共有し、 連携を図ることで、複雑な社会課題を解決していくコミュニティを形成しています。

自治体 行政 MUNICIPALITY GOVERNMENT 教育委員会•学校連携 教員免許の有無に関わらず、臨時 免許や特別免許の制度を活用して 情熱ある人材を受け入れ、新たな 学校づくりを目指す教育委員会・ 学校と連携しています。 Teach For J▲PAN 協働 Teach For All 学校 SCHOOL フェローの選考・研修 企業・研究機関との連携・協働 教育への情熱と成長意欲を兼ね備えた ビジョンに共感していただいた企業や研究 人材を選考し、これからの時代を 機関と、資金による援助に留まらない連携・ 見据えた教師としての資質・能力を 協働を行っています。 育んでいます。 アラムナイ 企業•研究機関 ^LEduHub フェロー AMBASSADOR COMPANY · RESERCH INSTITUTE FELLOW

Fellowship Program

フェローシップ・プログラム

フェローシップ・プログラムの仕組みは、下記の形です。



05 | 06 Teach For Japan の連携関係 / フェローシップ・プログラム

SELECTION / TRAINING

教育をより良くしたいと考える多様な人材を、教員免許の有無に関わらず 選考し、これからの時代を見据えた教師としての資質・能力を、研修の中 で発揮させることで、育みます。



研修の特徴

- 建設的相互作用を引き起こす対話を重視 主体的・対話的で深い学びを体現する研修
- 科学的知見や文献をベースとした設計
- 学びのプロセスを活かす横断的な振り返りシステム

学校では、子どもたちが将来新たな課題に直面したときに、 必要な情報を集め、これまで学んだ知識と組み合わせる ことで新たな答えを生み出していく力を身に付けること が重要です。これからの教師は、子どもたちが生まれ ながら持つ「学ぶ力」を引き出し、磨き高めていく、ファ シリテーターの力が求められます。そのため、表面的な スキルや教育技術ではなく、「人はいかに学ぶのか」に ついての学習理論を学び、自分たちの経験から作りあげ られてきた学びのイメージを根本から見直す必要がある でしょう。最新の学習研究により、一人で学習するよりも、 誰かと一緒に互いの考えを出し合いながら学習したほう が上手く、深く学べることがわかっています。そして、 対話を通した学びに効果があるのは子どもだけでなく、 大人も一緒です。これらの「学ぶ力」を引き出す仕組みが TFJ の研修にも埋め込まれています。教員候補者のみなさん には、TFJ で学んだ内容と学んだ方法の双方を生かして、 学校現場で活躍してほしいと願っています。



聖心女子大学現代教養学部教育学科 教授 益川 弘如 * *

博士(認知科学)。静岡大学教職大学院 准教授などを経て 2017 年 4 月より 現職。国立教育政策研究所フェロー を兼任。中央教育審議会「令和の 日本型学校教育」を担う教師の 在り方特別部会委員。専門は学習 科学、認知科学、教育工学。子ども たちが生まれつき持つ「学ぶ力」 を引き出す授業づくりと評価の ありかたを追求している。

誰もが子どもの幸せ、豊かな成長を願っています。その ためには、まず先生お一人おひとりが幸せで、豊かな成長 に向かっていなくてはなりません。自分にできないこと を他人に施すことは非常に難しいものです。しかし、幸せ や豊かな成長に通じる非認知的な能力は、捉え所がなく、 経験則によりがちです。ところが科学の発展により、脳で 生じる幸せや非認知反応の仕組みが解明されつつあり、 世界ではハーバード大学をはじめとし、本気で神経科学を 教育に応用しています。TFJ では、幸せや非認知的な能 力が何たるかを、深く神経科学的に学び、その what と why を元に、いかに応用するのか、how を皆で考え、 対話し、時に実践し、現場に備えます。その学びと準備 なくして、いかに子どもの幸せと豊かな成長を見守れる でしょうか?ぜひ TFJ での学びを通じて、ご自身の豊かさ を高め、子どもたちにも広げていってくださることを 切に願っております。



株式会社 DAncing Einstein 代表 青砥 瑞人さま

応用神経科学者。日本の高校を 中退後、米国の UCLA にて神経科学 を学び、2012年に飛び級卒業。 帰国後、DAncing Einsteinを設立。 脳× 教育×ITの掛け合わせで、 脳神経科学の最先端の知見を人材 開発や教育の分野に応用するプロ ジェクトを多数手がける。『BRAIN DRIVEN』など複数の著書を出版。

TFJが育みたい資質能力 赴任前/赴任中研修 選考 ビジョン ビジョン 自分史 ワーク エントリーシート メタ認知 個別面談 定期 課題 脳神経 事前事後 アセス 振り返り 科学ゼミ の問い メント 成長力 企業研修 指導案 授業 デザイン 作成 教職教養・学習科学に関する基礎力 学習指導 服務規定 中間・最終審査 教育法規 評価 学習科学ゼミ 個人面談 危機管理 模擬授業 現場実習 教科に関する専門知識 自主勉強会 主として人と関わる力 研修内での対話 候補生同士の対話 ケーススタディ 学力テ ループワ スト 適応力 研修全般を通して ク (Social Emotional Learning, Project Based Learning, 方法検討力 LGBTQ、コーチング講座、性教育、SDGs、学級経営など)

07 08 TFJ ACTION 01 選考・研修





東京都 **7**名 埼玉県 **7**名 神奈川県 **2**名 干葉県 **2**名

 2021 年度赴任状況

 フェロー 90 名 向き合っている 10,154 名

 財任先学校

赴任先学校 小学校 [

100 表

可能性を 信じること 教室に根ざし、 社会に開くこと フェロー 行動指針

自他を

尊重すること

協働すること

小さな島から世界を考える。

私は、長崎県五島市の小学校に赴任しました。赴任した小学校は、 九州本土から 100km は離れた透き通るブルーの海に囲まれた島に あります。豊かな自然の中には、「世界の今を学ぶ」たくさんの ヒントがありました。五島の自慢のきれいな砂浜には、すみの方に



吉崎 聡一 さん

ひっそりと海外から流れてきたゴミがあります。ここから、海洋プラスチックの問題へ学びが広がっていきました。また、自然環境を守るために地元で活動している方々からも話を聞き、豊かな自然を守るためにがんばる大人の姿を見ることができました。世界が抱えている大きな課題を解決するには、身近なところから知ることが大切であることを子どもたちと一緒に学びました。これをきっかけに、これからもどんどん学び、世界の課題に立ち向かって欲しいです。

自分と向き合い、仲間と助け合いながら 学ぶ環境を目指して。

子どもたちが自ら学び協力し合える授業を目指して、算数の授業では「自分学習」や「チャレンジタイム」を考案しました。自分学習では、子どもたちが個人目標と計画を立て、自分のペースで学習を進めます。



大川唯さん

学び合いや調べながらの学習も OK。毎回「やったこと・わかったこと・次にやること」の 3 つの観点で学習を振り返り、宿題の内容も各々で決めます。「言われたからやる」のではなくなったことで、学習や宿題に主体的にに取り組む子が増えました。当初は振り返りの書き方が分からなかった子たちも、徐々に「前にやった○○の考え方が使える」「自分は繰り上がりでよく間違えるとわかったから、必ず見直しをする!」などと書くようになり、分析しながら学習する姿が見られました。今後も、子どもたちのために色々な取組みをしていきたいです。

「生きる力」としての英語を。

私は、中1と中2の英語の授業を担当しました。授業では、一人一台端末が整備されている環境を活かして、積極的に ICT を用いて授業を行いました。Google Classroom に授業で使用した全ての教材とスライドをアップロードして、いつでも授業内容を復習することが



9期フェロー 椛山 美生 さん

09

| 10

出来る仕組みを作ったり、ユニットごとの新出単語をまとめたタイピングゲームを作成したりしました。また、ライティングの授業の際、自分が書きたい内容についてタブレットを使って掘り下げて検索したり、英単語の使い方が合っているかを調べていたりと、生徒が主体的に英語に向き合っている様子がとても印象的でした。これからの時代を生きていく中で、自分を表現する道具として英語を使うことのできる人材を育てていきたいです。

TFJ ACTION 02 フェローの取り組み

の連携

短期集中型の研修を経た3名のフェローが 2021 年8月に広島県と福岡県に赴任。年度途中からの 学校現場へのフェロー入職を実現しました。

年度途中での教員不足を解消する取り組みの一つ

として、約3ヵ月間の短期集中型の研修を実施。

理論的な研修と現場実習を密に行うことで、8月後半

の赴任を目指す取り組みを新たにスタートしました。

教育をより良くしたいと考える多様な人材を、教員免許の有無に関わらず、 様々な免許状を活用して受け入れ、これからの時代を見据えた学校創りを 目指す自治体と連携しています。



2021年8月の年度途中赴任を実現しました! /

文部科学省の調査によると令和3年度始業日時点の 心理を中心に短期間で集中して学びました。 小・中学校の教員不足人数は2,086人となっており、 赴任後は指導方法工夫改善担当として、 その原因の一つに産休・育休、病休者数の増加などが 学習科学の概念を活かして、子どもたちが あげられています。これらは年度途中に発生すること よりよい学びを享受できるよう日々試行錯誤 があり、年度途中でフェロー赴任を希望する声を自治体 しています。 の方々からいただく頻度が高くなっていました。

> 小学校赴任 中田知宏さん



TFJ の早期赴任研修では、学習科学や教育

面談申し込みフォーム



Teach For Japan との連携を ご検討されている自治体担当者様は こちらよりフォームの入力を お願い致します。

各自治体の方々からのメッセージ

教育委員会



熊本県教育庁

教育総務局学校人事課長 磯谷 重和さま

熊本県では、「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」 を基本理念に、子どもたちの個性や能力に応じた多様な 学びの場を提供し、可能性を大きく広げるための環境 づくりを進めています。令和2年度からTFJとの連携 を始め、熊本地震で被害の大きかった益城町や令和2年 7月豪雨の被災地である球磨地域で、2年間で10名の先生 方に尽力いただいています。勤務先等からは、「民間企 業や海外生活経験等、多様なバックグラウンドを持った 先生方が多くの刺激を与えてくれる」との声が届いて います。充実した赴任前研修や赴任後のフォローアップ等、 TFJの熱意と丁寧な対応等に感謝するとともに、連携の さらなる充実を図って参りたいと考えております。

学校長



嘉島町立嘉島西小学校 荒牧 和子さま

突然の、3か月にわたる一斉臨時休校から始まったコロナ禍 ですが、丸2年が過ぎました。この「災害」は、ICT環境 整備がなかなか進まなかった公立学校に大きな変革を もたらしました。学校と家庭を結ぶオンライン授業を想定 して、様々な環境整備をすることを迫られたのです。 そのような中で、本校に赴任しているフェローは、他の 職業で培った ICTスキルと、海外青年協力隊などでの 経験を活かし、学校のICT教育を推進しました。彼からは 「できない」ではなく、できる人から、できるところから 始めれば、案外進んでいくものだということを学びました。 「人とかかわることが好き」という共通点があれば大丈夫。 様々な経験を持つ TFJ との連携を、今後も継続して いきたいと思います。

教育長



福岡県 田川市教育長 吉柳 啓二さま



田川市は、かつて「炭都田川」と呼ばれ、活気と人情が 売りの街でした。しかし、炭鉱閉山後は、貧困家庭の増加、 地域のつながりの弱まり等、子どもたちの教育環境は 厳しさを増していました。そのような中、田川市教育委員会 は、「家庭環境の厳しい子どもたちが多いからこそ、最高の 教育環境を!」という目標を掲げ、平成28年度から「田 川市ならではの教育改革」に取り組み始めました。まさ にその時、「生まれた環境に関わらず、すべての子どもた ちにより質の高い教育を! | という TFJ の取り組みを知 り、平成28年度より計9名のフェローを学校現場へ受け 入れました。彼らの強い思いと高い志向性により、各学 校で「新しい教育の風」を巻き起こしてくれています。 ありがとう!これからも思い切り、たのむバイ!

教育委員会



和泉市教育委員会 教育指導監 大槻 亮志さま

中原代表理事から直接活動の概要を伺い、私を含めた教員 養成に課題意識を持つ本市委員会事務局課長以上 6 名 (教員出身)が、直接 TFJ の研修に参加させていただいた ことが本市と TFJ の出会いでした。その中で、私自身強く 感じたことは、「学校現場を理解し、教師という職務に正面 から取り組んでいる」ということでした。TFJ の目指す ビジョン、そして研修を実際に体験することで、TFJ と 連携することを決断しました。以来、TFJとの連携も 3年目を迎えることになりますが、フェローの方々が子 どもに寄り添いながら活動する姿を見て、当時の決断は 誤っていなかったと実感しています。





川崎町





久留米市















%



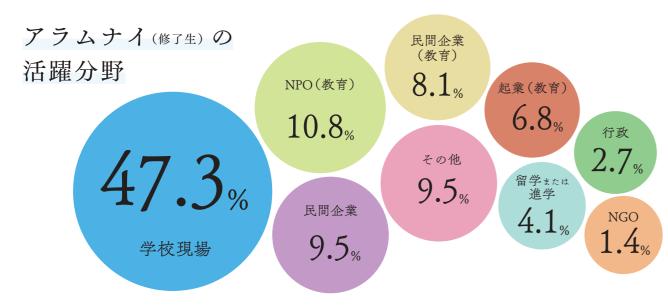
鎌倉市

大和郡山市

TFJ ACTION 03 自治体との連携

2年間子どもたちと向き合い続けたアラムナイ(修了生)は、その後さ まざまな分野に活躍の場を広げ、多角的に教育課題にアプローチします。





アラムナイからの声

アフリカ4カ国の教育協力プロジェクト(教科書開発、学校とコミュニティ の協働強化による教育の質改善、職業訓練等)の計画・管理に携わって います。フェロー時代、子どもの力をどう伸ばすか考え続けた経験 が活きています!

国際協力機構 人間開発部 基礎教育グループ 専門嘱託 村松 良介さん



学校教育を通して、子どもたちが自己理解や多様性の理解を深める ために何ができるか、心理学の視点から研究しています。教育現場と アカデミアをつなぐ架け橋になりたい!

コロンビア大学 大学院 発達心理学専攻 山本 茜さん





僕は中学校で風間先生から英語を学びました。パソコンを 用いた個別課題やグループディスカッションを用いた 主体性・協調性を育む授業を通して、高校受験と大学受験で 英語を1番の得点源にすることができました。大学受験は、 風間先生の母校である慶應大学を目指し、勉強に励んだ 結果、九州大学に合格することができました。福岡の 片田舎で生まれた僕の視野を広げ、慶應大学受験、九州 大学合格に導いて下さった風間先生には本当に感謝して

教室のテーマは「主体的な進路選択の実現」。子どもたちに 視野が広がる機会を届けたいという思いで日々授業に取り 組みました。子どもたちが学力をきちんと身につけること で、選択肢を増やすことができたり、自分に自信を持てる ようにしたりすることはもちろん、授業を通じて出会った 知識・経験・考え方が、今後やってくる進路選択の タイミングで何かのヒントになる、そんな未来を信じて 子どもたちと一生懸命な日々を過ごしました!



フェローの想い フェローが教えた子どもたちの声



ことして「自分をありのままに表現し、相手を受け 入れること でした。私自身がそれを子どもたちに伝えて いるからこそ、自分も主体的にチャレンジし続けなければ と心に決め、地域を巻き込んだ施策や新しい体験活動を 行うことを心がけていました。私ばかりが貰ってばかりの 2年間でしたが、地域に根付いた教育と、外と中がなめらかに 接続される学校のあり方に、少しでも寄与できていたら 嬉しいです。

一番子どもたちに伝えていたことは、「チャレンジする

増永先生と 3年生で出会って変わった事は、学年全体の 雰囲気だと思います。2年生の自分たちは学校に慣れず、 あまり活発ではありませんでした。しかし3年生になって からは違いました。特に大繩大会では、初めは思う様に 記録が伸びずに皆の士気が下がったけど、先牛だけは違い ました。先生が皆に教えた声掛けによって、大繩大会は 成功しました。それからの私たちは明るく積極的なクラス になりました。飯塚に来るときは連絡して下さい!

4期フェロー 小学校 増永 純女さん



13 | 14 TFJ ACTION 04 アラムナイインパクト

REPORT



文部科学省学校デジタル化 プロジェクトチームサブリーダー 高橋 洋平さま

"教室は、世界そのもの。"

近頃、教師の働き方や部活動、校則などをめぐって、 学校教育がブラックだと指摘されることがありますが、 本来の学校はカラフルで多様性に溢れた場であるべき。 学校と社会を越境する TFJ フェローによって、自由闊達で 豊かなる教育が牛み出されていくことを期待しています。 TFJのスローガンに「教室から世界を変える」があります。 文部科学省は社会に開かれた教育課程とも言いますが、 子どもたちには「教室は世界そのものであり、世界全体が 教室なんだ!」と気づいてほしい。TFJ が目指すもの に共感し、教育をカラフルにする仕事をご一緒して いきたいと思っています。



東京学芸大学 理事・副学長 松田 恵示さま

"これからの時代には、必要不可欠。"

今、学校を大きなエコシステムとして捉える見方が、 OECD などを中心に広がっています。つまり、「学校には 子どもと先生がいる」という単純な見方ではなく、様々な 背景を持つ子どもや先生、保護者の方、地域の方、教育 委員会の職員など、本当に多くの人が学校に関わって います。さらに、ICTやネット環境、校舎などの環境・ 設備についても誰かが意思決定をして作られています。 そしてそれらは、メディアなどを通じて醸成された、「学校は こうあるべき」などの意識を支えている「見えない背景」 も関係しています。これらのことを踏まえると、学校は とても複雑な生態系のように、多様な関係性の中にある 大きなシステムです。だからこそ、多様な立場や観点が 混じり合い、話し合われて運営される必要があります。 Teach For Japan の取り組みは、まさにその環境を創り 出す必要不可欠なものだと思います。「日本中に広がって いってほしい」と心から願っています。



昭和女子大学ダイバーシティ 推進機構キャリアカレッジ学院長 熊平 美香さま



株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ経営企画部 部長 飾森 亜樹子さま

"世界を進めていく想いに共感。"

三菱 UFJ フィナンシャル・グループ (MUFG) は、会社 のパーパス (存在意義) として「世界が進むチカラに なる。| を掲げています。全てのステークホルダーが課題 を乗り越え、持続可能な未来や新たなステージへ進む、 その思いを叶えるチカラになる、そのために全力を 尽くすという決意です。私は、研修でセブ島のスラムを 訪れ、何日も若者達と行動し対話を重ねたことがあり ます。貧困、教育格差など様々な社会課題があまりに 複雑に絡み合い、どこからアプローチすべきか、負の 連鎖をどう断ち切ればよいのか、とてつもない重い体験 でした。それでも子どもたちの笑顔をチカラに、一つ 一つ丁寧に社会課題をときほぐし、できることから行動 するのだと思います。「教室から世界を変える」という Teach For Japan の mission に共感し、MUFG は、心から 応援しています。



"教育の進化を担う団体。"

すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることがで きる世界の実現を目指し、立ち上げにも参画した Teach For Japan の進化から目が離せません! Teach For Japan は、多様なバックグランドを持ち、多才で 情熱に溢れる教師と学校現場をつなぎ、同時に、教育の 進化にも大きく貢献しようとしています。最先端の 脳科学や学習科学に学び、進化し続ける中原健聡代表の エクセレンスへのこだわりは、Teach For Japan に集う 先生たちの信条でもあります。教室から世界を変える Teach For Japan の先生たちが増えることで、子ども たちの未来が変わる教室が実現し、TFJの先生たちの 人生もアップデートすることを確信致しております!

連携企業コメント

2021年より、Teach For Japan のフェロー候補生が実施する模擬授業に EY の社員が 生徒役として参加し、改善点などを一緒に考える活動をさせていただいています。 みなさんの、より良い授業を届けようと子どもたちのために努力する姿に、参加 した社員も「みなさんの情熱にとても感動した」「教育現場の課題について、より 興味がわいた」と刺激をいただきました。私たちにできることで、今後も TFJ を 応援したいと思います。





Teach For Japan 様は既存の枠組みにおける教育への貢献にとどまらず、「場」、 「カリキュラム」、「人」をコアにより良い教育を実現することで「教室から世界を 変える」を追求されています。UiPath もすべての人がロボットを使いこなす社会、 『A Robot for Every Person』というビジョンを実現するために、Teach For Japan 様 の「人」に係る取組におけるデジタル時代に適応できる人財育成支援を通じて「教室 から世界を変える」を応援しています。

UiPath 株式会社 CEO 室 末廣 満さま































SPECIAL THANKS

株式会社麻生 / 株式会社麻生キャリアサポート / 特定非営利活動法人九州・アジア経営塾 / 小林 大介 / Salvage Design / 株式会社 すららネット / UiPath 株式会社 / 一般社団法人 READYBOX / 株式会社 LoiLo

※50 音順・敬称略 ※サービスや場所、知見を格安、あるいは無償で提供頂いた方々を掲載しております。

15 | 16 応援メッセージ

寄付インフォメーション

すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる 世界を実現するために、あなたにできること。

MONTHLY マンスリー・サポーター

月々 1000 円から 継続的にご支援いただける方

CORPORATE

法人サポーター

法人としての寄付や 協働・連携をご検討の方

ONETIME

ワンポイント・サポーター

1回1000円から その都度ご支援いただける方

BEQUEST · OTHERS

遺贈・その他

遺言により財産を特定の団体などに無償で寄付する 遺贈や古本の寄贈、ハチドリ電力を通じて ご支援いただける方

詳しくは WEB サイトをご覧ください。

Teach For Japan 寄付

検索

https://teachforjapan.org/



SNS

@TeachForJapan

@TeachForJapan

@teach_for_japan

その他の活動

CAMPUS AMBASSADOR

キャンパスアンバサダー・プログラムとは、Teach For Japan インターンシップの総称で、教育やキャリアに ついて様々な角度から考え、プロジェクト活動を通じて、 企画力やリーダーシップを高める3ヶ月のプログラムです。 これまでに150名以上の大学生がキャンパス・アンバサダー (CA) として活動し、修了生はTeach For Japan フェローや 教員をはじめ、教育系民間企業や NPO 法人など様々な 形で教育に携わっています。



プログラム参加者

大学名一覧

(順不同)

イベント数 **14**_□ **420**_名

京都大学大学院、筑紫大学大学院、東京学芸大学大 学院、九州大学、千葉大学、クイーンズランド大学、 ライデン大学、早稲田大学、慶應義塾大学、津田塾 大学、立命館アジア太平洋大学、国際基督教大学



EduHub とは、「教育の未来に向けて活動する全ての人 にとっての実験の場」として設立したコミュニティです。 教育に思いを持ったメンバーが集い、2020年8月に立ち 上げました。教育に関心がある方であれば、どなたでも ご参加いただくことができます。



EduHub コミュニティの属性

年齢層は、大学生以下 15%・20 代 30%・30 代前半が一番多く 60 代の 方までいらっしゃいます。職種は、学生・学校教員・行政・教育系の 職業の方から、民間企業の方まで幅広くなっています。

令和3年度財務諸表

活動計算書

(単位:円)

	科目	金 額	小計・合計
	1.受取寄附金		57,073,524
	受取寄附金	57,073,524	
	2.受取助成金等		30,994,930
Ì	受取民間助成金	30,709,930	
١	受取補助金	285,000	
Ì	3.事業収益		16,913,114
Ì	事業収益	16,913,114	
Ì	4.その他の収益		549,552
Ì	受取利息	725	
l	雑収入	548,827	
Ì	経常収益 計	'	105,531,120
İ	1.事業費		
	(1)人件費		39,673,257
Ì	給料手当	35,123,530	
l	法定福利費	4,535,377	
l	福利厚生費	14,350	
İ	(2) その他経費		20,244,393
İ	インターン活動費	534,576	
l	荷造運賃	84,713	
l	広告宣伝費	7,542,117	
l	会議費	11,034	
l	会場費	160,677	
l	旅費交通費	1,408,161	
١	通信費	286,631	
١	消耗品費	19,625	
١	事務用品費	9,720	
١	新聞図書費	625,586	
١	印刷・製本費	100,186	
	諸会費	41,000	
١	支払手数料	337,136	
	支払報酬料	9,052,120	
	支払利息	28,991	
	雑費	2,120	
l	事業費 計		59,917,650

		1	
経常	2.管理費		
経常費用	(1)人件費		4,105,09
	給料手当	3,382,400	
	法定福利費	618,512	
	福利厚生費	104,180	
	(2) その他経費		4,773,73
	荷造運賃	8,684	
	会議費	32,221	
	会場費	6,435	
	旅費交通費	58,964	
	通信費	678,420	
	消耗品費	6,808	
	事務用品費	128,606	
	水道光熱費	134,845	
	新聞図書費	4,510	
	印刷・製本費	1,643	
	諸会費	39,500	
	支払手数料	79,145	
	支払リース料	495,000	
	地代家賃	1,584,000	
	賃借料	132,000	
	租税公課	2,653	
	支払報酬料	983,400	
	雑費	396,900	
	管理費 計		8,878,82
経常費用 計 当期経常増減額【A】-【B】…①		68,796,47	
			36,734,64
[C	C】経常外収益 経常外収益 計		
【D】経常外費用 経常外費用 計 当期経常外増減額【C】-【D】…② 税引前当期正味財産増減額①+②…③		(
		36,734,64	
			法人税、住民税及び事
	前期繰越正味財産額・	6	53,804,80
_	次期繰越正味財産額③-④+億		90,469,45

その他情報

上記以降の情報については右記の URL より WEB 上にて確認いただけます。



令和3年度財務諸表

賃借対照表

(単位:円)

	科目	金 額	小計・合計
資産	1.流動資産		
産の部	受取寄附金	108,863,586	
n	未収金	4,851,964	
	未収入金	12,050	
	前払費用	184,876	
	①流動資産 計		113,912,476
	2.流動資産		
	(1)有形固定資産		2
	器具備品	2	
	(2)投資その他の資産		80,000
	敷金	80,000	
	②固定資産 計		80,002
	【A】資産 計 (①+②)		113,992,478
負債	1.流動負債		
の部	未払金	3,486,392	
	預り金	374,136	
	前受金	70,462	
	前受助成金	9,522,037	
	未払法人税等	70,000	
	③流動負債 計		13,523,027
	2.固定負債		
	長期借入金	10,000,000	
L	④固定負債 計		10,000,000
	【B】負債 計(③+④)		23,523,027
	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額		53,804,807
	当期正味財産増減額		36,664,644
L	【C】正味財産 計		90,469,451
	負債及び正味財産 計(【B】+【	(C])	113,992,478

令和3年度財務諸表

財産目録

	科目	金 額	小計・合計
資産	1.流動資産		
産の部	現金預金		108,863,586
пР	新生銀行/本店	61,300,107	
	みずほ銀行/渋谷中央支店	9,987,855	
	三井住友銀行/丸の内支店	33,681,210	
	三菱UFJ銀行/新橋支店	3,798,048	
	ゆうちょ銀行	96,366	
	未収金		4,851,964
	受託事業	4,851,964	
	未収入金		12,050
	過年度 源泉所得税過納分	2,277	
	経費過払分等	9,773	
	前払費用		184,876
	事務所家賃(4年1月分)	121,000	
	その他諸経費	63,876	
	①流動資産 計		113,912,476
	2.固定資産		
	(1)有形固定資産		2
	器具備品		
	Apple iMac	2	
	(2)投資その他の資産		80,000
	敷金		
	タイムズ24	80,000	
	②固定資産 計		80,002
[A	】資産 計(①+②)		113,992,478

負債	1.流動負債		
原 の部	未払金		3,486,392
пР	従業員立替	98,395	
	社会保険料	1,769,640	
	その他諸経費	1,618,357	
	預り金		374,136
	源泉徴収税	196,519	
	住民税	82,500	
	社会保険料	95,117	
	前受金		70,462
	長期借入金利子補給金	70,462	
	前受助成金		9,522,037
	令和3年12月期前受助成金分	9,522,037	
	未払法人税等		70,000
	令和2年12月期確定申告分	70,000	
	③流動負債 計		13,523,027
	2.固定負債		
	長期借入金		10,000,000
	新型コロナウイルス感染症特別貸付	10,000,000	
	④固定負債 計		10,000,000
(E	3】負債 計(③+④)		23,523,027
Œ.	味財産 計 (【A】-【B】)		90,469,451

(単位:円)